

## はむこの解答

### 概要

三次元点群 $S$ が与えられる。以下の条件を満たす点 $Q \in S$ を数え上げよ。条件「全ての座標が $Q$ 以上である点は $S \setminus \{Q\}$ に含まれない」

### 本番の考察

・なし

### 何が不足していたか

・なし

### 今後のために何をしたか

・取得が一点しかない場合、遅延セグ木を普通のセグ木で代替できる

### 方針

本問題の二次元版の問題を考える。これは、 $x$ 座標で降順ソートして、一つ一つ見ていくとともに $y$ 座標の最大値を更新した点を数え上げることで可能である。これはソートに $O(n \log n)$ かかるので、 $O(n \log n)$ で解くことができる。

この方法と同等な言い換えをする。 $(x, y)$ で最大値を更新した場合、 $[0, x]$ の領域では、 $Y$ 座標が $y$ 以下の座標がある場合、それを無視する必要がある。これは範囲max点maxのSegment Tree  $s$ を持って、最大値更新判定を $s[x:2e5] > y$ によって行い、 $s[x]$ に $y$ を更新することで実現できる。

三次元版に戻って考える。 $Z=k$ を降順に見ていき、その平面に含まれる点群を考える。その平面に含まれる点群については、上での考察と類似して解くことができる。具体的には、 $Z=k$ での点群を処理するとき、 $Z > k$ でのSegment Treeを使い回せばよい。理由は、 $Z > k$ の下位互換ではない $Z=k$ に含まれる点は、 $Z$ 軸でそれを達成することはできず、 $Z > k$ での $XY$ 平面下位互換領域に含まれる $Z=k$ の点は自動的に下位互換になってしまうからである。この方法は座圧+Segment Treeを使うと $O(n \log n)$ の計算量である。

### 感想